

### 3 ライク・ズワーン社のカラーピーマン推奨品種

#### 赤色パプリカ品種

##### サッポロ Sapporo RZ

- 果重は 170～190g
- 草勢は強く、非常に早生性の高い品種
- 節間は伸び、やや草丈は高くなる。
- 果形はやや縦長、尻細となるが良く揃う。
- 果実の色上がりが非常に早く、若干朱色がかった赤色から鮮やかな赤色となる。
- 収量レベルは赤色パプリカ品種の中でトップクラス
- その早生性、収量性から高く評価されている品種
- 病害抵抗性は Tm:0-2



##### ファルコ Falko RZ

- 収量性と果実品質を併せ持った赤色パプリカ品種
- 果重は 170～190g
- 果実サイズはナガノと同等か少し小さく、丸みを帯びた美しい果形となる。
- 草勢はかなり強く、やや葉が茂る。草丈は中程度
- 果肉が厚く、やや色上がりに時間のかかる中生品種
- 高温期の生理障害果の発生は少ない。
- 病害抵抗性は Tm:0-3、耐病性は TSWV



##### コダイラ Kodaira RZ(35-1178)

- 赤色パプリカの最新品種
- 日本、韓国、イギリス等の果実サイズが小さいマーケット向けに開発された品種
- 果重は 170～190g
- 草勢は中程度、やや草丈高くスッキリとした草姿となる。
- 果形は美しいブロッキータイプ(獅子型)で、鮮やかな果色となる。
- 病害抵抗性は Tm:0-3/ PVY:0,1,1.2、耐病性は Lt



#### 病害抵抗性・耐性の表記

Tm:0-2 タバコモザイクウイルス、トマトモザイクウイルス、トウガラシマイルドモットルウイルス 2

Tm:0-3 タバコモザイクウイルス、トマトモザイクウイルス、トウガラシマイルドモットルウイルス 2, 3

PVY: ジャガイモ Y ウィルス TSWV: 黄化えそ病 Lt: ウドンコ病

### ナガノ Nagano RZ

- 韓国、日本の赤色パプリカの代表品種
- 果重は 180～200g
- 草勢はおとなしく、草丈は低くコンパクトな草姿となる。
- サッポロと同様に早生性の高い品種
- 果形はサッポロより美しいブロッキータイプとなるが、やや大きめのサイズとなる。
- サッポロと同様に果実の色上がりが非常に早く、若干朱色がかった後に鮮やかな赤色となる。
- 収量レベルは赤色パプリカ品種の中でトップクラス
- 病害抵抗性は Tm:0-2、耐病性は Lt



### ファブリス Fabris RZ

- 収量性と果実品質を併せ持った赤色パプリカ品種
- 果重は 180～200g
- 草勢は強く、がっちりとした草姿
- 草丈はナガノよりやや高い(30～40cm 程度)がコンパクト
- 果肉が厚く、やや色上がりの遅い中生品種
- 病害抵抗性は Tm:0-3、耐病性は TSWV/ Lt



### ケーシー Keesie RZ

- ナガノの改良品種
- 高温期の果実サイズの落ち込みが比較的小さい。
- 果重は 190～210g
- 草勢は中程度、草丈はコンパクト
- ナガノと同様に果実の色上がりは早く、早生性の高い品種
- 果形、果色ともに美しく、果実の品質が非常に高い。
- 収量性もナガノと同等かそれ以上
- 病害抵抗性は Tm:0-3



### 黄色パプリカ品種

#### モルビデリ Morbidelli RZ(35-1251)

- 日本向きの黄色パプリカの新品種
- 果重は 170～190g と小さな果実で、オールラウンダーより少し小さい程度
- 草勢は中程度で、草丈も比較的コンパクト
- 美しいブロッキーな果形で、果色も色鮮やか
- 果実の色上がりが早く、取れ始めが非常に早い極早生品種
- 黄色品種としては久々にウドンコ病耐性を持つ。
- 病害抵抗性は Tm:0-3、耐病性は Lt



### ジョリット Jorrit RZ

- 非常に果実品質の高い黄色パプリカ品種
- 果重 170～200g
- 草勢は強く、草姿はオープンタイプで草丈は高くなる。
- 果実サイズはややステイヤーより小さく、アントシアニンの発生はほとんど無い。
- 果形は美しいブロッキータイプで、食味も良い。
- やや高い夜温を必要とするので、夏秋栽培により向く。
- その果実品質の高さから韓国で栽培が拡大
- 病害抵抗性は Tm:0-3



### ヘルシンキ Helsinki RZ

- その果実品質の高さ、食味の良さから長く使われるロングセラー品種
- 果重 180～210g
- 草勢は強いが、草丈は中程度
- 果色はオレンジがからない鮮やかな黄色で、果形も美しいブロッキータイプ。
- 収穫期前半と後半で果形の変化がほとんどない。
- 他の黄色品種と比較して Brix で平均1度近く糖度が高い。
- 高温条件下での生理障害果の発生が少ない。
- 側枝の発生が弱く、整枝作業を軽減。
- 病害抵抗性は Tm:0-2



### スベン Sven RZ

- 果重 190～210g
- 早生性に優れ、収量性も高い品種
- 草勢は強く、やや栄養成長に偏る。
- 草姿は比較的コンパクトでパイプハウスでの栽培にも向く。
- 耐暑性に優れていて、高温条件下においても安定して着果
- 果形は美しいブロッキータイプ、果色も良い。
- 韓国で多く栽培されている。
- 病害抵抗性は Tm:0-2、耐病性は TSWV



### オールラウンダー Allrounder RZ

- 黄色パプリカの定番品種
- 果重 190～220g
- 収量性は RZ 社のパプリカ品種の中でトップレベル
- 草勢は中程度、草丈は高くスッキリとした草姿
- 高温条件下においても、比較して安定して着果
- やや果形が乱れる傾向がある。
- アントシアニンはほとんど発生しない。
- その収量性の高さから、オランダ国内で多く作られている。
- 病害抵抗性は Tm:0-3





## オレンジ色パプリカ品種

### スペンサー Spencer RZ(35-1176)

- オレンジ色パプリカの新品種
- 果重 180～210g
- 均一な果形で、色回りも早く、良品質
- 着果性の良い高収量品種
- 草勢は中程度、草丈はある程度高くスッキリとした草姿
- 病害抵抗性は Tm:0-3



### ジャックミラー Jack Miller RZ(35-1177)

- オレンジ色パプリカの新品種
- その収量性の高さからオランダ国内で栽培が拡大  
7054 対抗品種
- 果重 190～220g
- 草勢は中程度、草丈はある程度高くスッキリとした草姿
- 高収量性と早生性を兼ね備えている。
- 省力的な品種でもある。
- 病害抵抗性は Tm:0-3



### ティトラバット Tito Rabat RZ(35-1256)

- 比較的果実小さ目のオレンジ色パプリカの新品種
- 平均果重は 160～190g
- 草勢は非常に安定していて、着果とのバランスが取れている。
- m<sup>2</sup>当り非常に多くの果実を着ける。
- 果形はやや縦長だが、十分にブロッキーな果形で、  
フローパックでの販売によく用いられる品種である。
- 非常に収量性も高い。
- 病害抵抗性は Tm:0-3



### カラーピーマン品種

#### トリコロール(3色)カラーピーマン品種

トリロッソ Trirosso RZ(赤色)

トリジェロ Triyello RZ(黄色)

トリオラ Triora RZ(オレンジ色)

- 3品種とも果重は100～120g、高温期には80g～100g程度となる。
- 果長10～12cm、果径5～6cm、果形はやや尻細となるが、果実サイズ、果形共に良く揃う。
- 光沢のある鮮やかな果色となる。赤、黄、オレンジの品種間で、熟期の差が小さい。
- 糖度はBrix 8～9度、条件が整えばトリロッソ、トリオラではBrix 10度を越える。
- 草勢は中程度、着果は高温条件下においても、比較的安定している。
- ひび割れ果等の障害果の発生が少なく、可販果率が高い。
- 病害抵抗性はTm:0-2



### クサビ型カラーピーマン品種

#### パレルモ Palermo RZ

- イタリアンスイートタイプのクサビ型カラーピーマン品種
- 果長20～25cm、果重100～120gの大型果実が連続して収穫できる。
- 完熟(赤色)果だけでなく、未熟(緑色)果も収穫できる。
- 完熟果は糖度(Brix)が9～10度となり、非常に甘く、ジューシーな良食味品種
- 草勢が強く、春先の低温条件下でも生育が進む。
- 草丈はある程度高くなる。
- 高温条件下においても安定して着果する。
- 病害抵抗性はTm:0-2



### 35-1244 RZ

- パレルモの改良品種
- パレルモに比べて開花から収穫までの日数が2週間程度短縮
- パレルモに比べて曲がり果の発生が少なく、果揃いが良い。
- 秀品率も高い。
- 果実のショルダークラッキング(肩部の裂果)も少ない。
- 病害抵抗性はTm:0-2/ PVY



#### パレルモヨセミテ Palermo Yosemite RZ

- パレルモと対になる黄色のクサビ型カラーピーマン品種
- 果長は 20～23cm と若干パレルモより短い。
- 果重は 100～120g 程度
- 完熟(黄色)果だけでなく、未熟(緑色)果も収穫できる。
- 完熟果の糖度(Brix)は 8～9 度程度となる。
- 草勢は中程度で草丈は高くなる。
- 病害抵抗性は Tm:0-2、耐病性は TSWV



#### ヨカリーノ Yocarino RZ(35-1245)

- パレルモヨセミテの改良品種
- 草勢は強めで、生育バランスが良い
- パレルモヨセミテに比べ、着果性、秀品率が向上
- 果形が長細くなり、赤色品種とよく揃う
- 病害抵抗性は PVY/ Tm:0-3、耐病性は TSWV



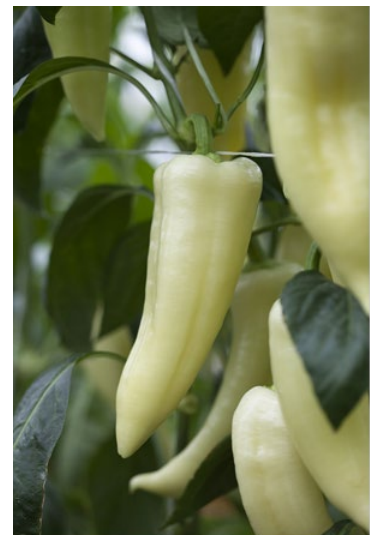
#### パレルモオベディウス Palermo Obedius RZ(35-529)

- パレルモとセットになるオレンジ色クサビ型カラーピーマン品種
- 果長は 20～23cm 若干パレルモより短い。
- 果重は 100～120g 程度
- 完熟果の糖度(Brix)は 9～10 度程度となる。
- 草勢は中程度
- 病害抵抗性は Tm:0-2/ PVY、耐病性は TSWV



#### スノーホワイト Snow White RZ

- 美しい純白果実を着けるハンガリアンワックスタイプのクサビ型ピーマン品種
- 果長は 15～20cm と若干パレルモより短い。
- 果重は 100～150g 程度
- 草勢が強い早生品種
- 草姿がコンパクト
- 病害抵抗性は Tm:0-2





### サミー Sammy RZ

- チャールストンタイプのクサビ型ピーマン品種
- 果長 15~20cm、果重 60~80g の果実が連続して収穫できる。
- 未熟果(黄緑色)だけでなく完熟果(赤色)の収穫もできる。
- 草勢が強く、春先の低温条件下でも生育が進む。
- 高温条件下においても安定して着果する。
- 病害抵抗性は Tm:0-2



### ミニパプリカ品種

レッドタタン Red Tatin RZ(赤色)

イエローズッパ Yellow Zuppa RZ(黄色)

オレンジタルタ Orange Tarta RZ(オレンジ色)

- RZ 社が満を持して発表するミニパプリカ品種
- いずれの品種も果重 20~30g 程度となる。
- 草勢は強く、側枝の発生も旺盛
- 3色とも安定して Brix 9 度以上を示し、非常に良食味
- RZ 社のミニパプリカ品種の特徴は他社品種に比べて、低段から果実サイズが小さく、収穫期間を通して、果実サイズ、果形ともに良く揃う点にある。
- 病害抵抗性はレッドタタンが Tm:0-2、イエローズッパが Tm:0-3、オレンジタルタが Tm:0/ PVY

